

2020年度 学校関係者評価報告書

2021年6月18日

学校関係者評価委員会
ホンダテクニカルカレッジ関西

■ 学校関係者評価

学校関係者評価とは、学校の自己評価の客観性・透明性を高め、学校と密接に関係する者の理解促進、連携協力による学校運営の改善を図ることを目的としています。具体的には、学校が策定した重点目標、計画の実施について自己評価を行い、その結果を踏まえ、今後の取組方針などについて、学校が選定した学校関係者評価委員に説明し、教育活動、学校運営等に係る課題を共有し、今後の方向性等に対する助言、評価等を頂くことで学校改善につなげることを目指しています。

■ 学校関係者評価委員会 開催概要

開催日時： 第1回 2021年6月18日 2020年度 自己評価に基づく関係者評価
第2回 2021年11月開催予定 2021年度 前期施策進捗報告に対する意見・進言

開催場所： ホンダ テクニカル カレッジ 関西

委員長： 松岡 孝 様 本田技研工業株式会社 日本本部 地域人事部 主事

委員： 舘 久忠 様 ホンダオートボディー株式会社 生産部 取締役 生産部長
辻井 茂満 様 株式会社 ホンダ四輪販売 関西 執行役員 営業部 部長
三橋 正彦 様 株式会社 ホンダ四輪販売 関西カスタマーサービス部 部長
河井 政昭 様 株式会社 ホンダ泉州販売 営業部 サービス課 課長
今井 里佳様 ホンダ テクニカル カレッジ 関西 後援会 会長

学校側 出席者： 五月女 浩 校長
寺尾 典篤 教務部長 兼 一級自動車整備研究科 科長
木村 泰之 教務部 自動車研究開発科 科長
白石 拓三 教務部 自動車整備科 科長 兼 自動車整備留学生科 科長
西山 忠臣 教頭 兼 学務室 室長 (本委員会事務局)

■ 評価プロセス (第一回委員会)

- 委員会開催前に学校側より委員の方々に2020年度自己評価書をお送りし、ご意見・ご質問をいただきました。
- 委員会では、学校側より学園概要、教育内容、2021年度の重点課題、重点目標を説明し、まず委員会での課題共有を図りました
- その後、2020年度自己評価書の内容説明及び事前にいただきましたご意見・ご質問への回答・コメントをさせていただき、質疑応答を通して意見交換を行い、更に詳細に課題認識を深めました。
- そして、学校関係者評価委員会としてこの最終評価をまとめました。以下に、基準ごとの評価結果を報告致します。

■ 評価結果

基準 1 : 教育理念・目的・育成人材像等

- 主要関心4項目の着実な取り組みをお願いします。特に、「他校に先駆けた教育カリキュラムとIT進化」についてはメーカー校の強みを生かし今後の電動化を先取りしたものを期待しています。
- カレッジガイド、シラバスの自発教育、教育車両の鮮度管理、3~5年中長期事業計画構想が課題と総括されており具現化計画の立案が必要です。
- 課題を早期に解決して頂き、点検中項目の特記事項に、教育方針である実践第一の技術力を学びとる = 最新技術の習得を目指す等明記して頂きたい。
- メーカー校ならではの優位性を活かし、高度化する自動車技術に対応できる人材の育成をお願いします。

基準 2 : 学校運営

- 学事システムの情報発信機能については、導入推進の加速をお願いします。
- 概ね計画通り推進できている生徒数と教員数の乖離はあるものの市場ニーズを考慮しながら適正な教員構成を構築してください。
- 各学科に合った授業の進め方をされてると参観を見て感じました。

基準 3 : 教育活動

- 学習意欲の醸成と基礎学力の強化は、10年来の課題と認識しています。学習意欲は教員の教え方・人間的魅力にも左右されることもあるので、現在進めている研修と合わせ、コーチングスキル向上に繋がる研修も検討下さい。
- 基礎学力低下が著しい課題とあり具体性のある早急な対応が望まれる。また大きく変化する自動運転など新機能機材や教育などは出来るだけ速やかにカリキュラムに反映することが望ましいものの変動期でもあり大きな投資を避けるためにも教育方法の工夫が必要と感じる。
- どんな職業でも必要とされる事には変わりはありませんが、その中でも整備士は自動車やバイクに興味がない限り選択肢に入らない職業だと思うので、興味を持ってもらう為の提案が必要だと思います。
- 修業年限に対応した教育到達レベルは明確にされているか？現状・具体的な取組等で試験合格点60点以上とあるが、基準が低すぎるのでは？
- 育成目標に向け授業を行うことができる要件を備えた教員を確保しているか？
- 女性整備士の増強のために、女性教員の確保を推進となるが、女性整備士の不足が問題であるのか？また、どのような女性整備士を育成するのか？
- 総括の中で、“基礎学力低下は顕著である”“自動車に興味を示さない学生等に、いかに興味を持たせるか、自動車好きにするかが大切である”とあり、その通りであると思う。この自動車好きにする為にどのような取組を行っているのか？
- 幅広い顧客ニーズに対応できるよう、新技術や次世代技術教育に特化せず、バランスのとれた人間性の育成をお願いします。

基準 4 : 教育成果

- 1級整備士合格率100%達成は素晴らしい成果と認識します。今後も継続できるよう、現体制の継続強化をお願いします。
- 学生の就職意識向上は計量的判断が出来る様に基準値を設け推進願いたい。退学率の上昇については粘り強くケース毎の取り組みにより低減活動に繋がる様に感じました、専門的なカウンセリングと合わせた継続活動をお願いします。
- 息子が一時期退学したいとの旨を伝えてきた事があり、担任の先生に相談したら、肯定も否定もされる事なく息子の意見を聞いて下さったようでその後「がんばってみる」との連絡が来て今に至ります。
- 一級、二級整備士共に学科試験100%達成を実現しており、素晴らしい教育成果です。引続き100%合格の継続をお願いします。

基準 5 : 学生支援

- 充実した支援制度と認識します。寮閉鎖に対する保護者・学生の反応を教えてください。
- 留学生への相談支援ではケースバイケース的な対応が必要とありスキルアップの方案は事案の整理を進め傾向を掴むなど対応策の共有をお願いします。
- 一年間だけでしたが、学生寮での経験は今後生活していく中でかなりプラスになったと思います。その中で息子自身もたくさんの気付きがあり成長させていただいたので感謝しております。ただ設備環境の割にお家賃がちょっと高いかな？と思いました。
- 留学生科の採用者間で生活環境に格差を感じました。自宅訪問など生活環境を確認するなどサポートが必要ではないでしょうか？

基準 6 : 教育環境

- 教育設備・治具は十分整備されています。大変革期を向かえる自動車業界ですが、最新設備を使った充実した教育を期待します。
- 設備メンテナンスや老朽化対策は課題無く推進できている、継続展開をお願いします。学外実習など受け入れ企業の拡充計画を立て進めてください。
- 校内が広い事もあり教育環境はかなり充実していると思います。体感する事で得るものがたくさんあるので、これだけの設備の中で学ばせていただいているのは有り難いです。
- 施設、設備、教材にいたり、全て充実しており、素晴らしい教育環境です。

基準 7 : 学生募集と受け入れ

- 前期はコロナ禍での募集活動で大変な苦労があったと思います。今期もコロナは終息せず募集活動への影響が懸念されますが、留学生課への影響をどう見ているか（応募の減少等）教えてください。
- 学生募集活動においては資格所得率や就職率の開示情報を貢献度を数値化する必要があるとの認識は具体的に何を数値化すれば良いか具体的な考えをお聞かせ願いたい。
- 学校のアピールが少ない気がします。コロナ禍で今は無理ですが体験型オープンキャンパスを全面に出してみたいかでしょうか。
- 女子学生をターゲットにした募集活動を行われていますが、将来キャリアをどのようにイメージさせているか？学校として、どのような人材にして送り出そうと考えているのか？整備士資格取得だけになっていないでしょうか？

基準 8 : 財務

- ・ 収支改善計画の着実な実行による確固たる経営基盤の確立を期待します。

基準 9 : 法令等の遵守

- ・ 適切に運営されていると認識します。一方でサイバー攻撃のリスクはどここの企業にも潜んでいることから、Hondaのシステム部門とも連携し、現状のセキュリティ対策の点検をお願いします。

基準 10 : 社会貢献

- ・ 地元に密着した社会貢献活動の継続をお願いします。
- ・ 自発的社会貢献活動の教育展開をお願いします。
- ・ 地域社会への定期的なボランティア活動はとて素晴らしい事だと思います。学生の間のごこういった経験は将来必ず役に立つのでどんどんやっていただきたいです。

その他

- ・ 特段のご意見、ご指摘等はございませんでした。

■ まとめ

- ・ 自己点検・自己評価報告書や委員会で学園概要、教育内容、2020年度の重点課題、重点目標などの確認を行ない、前期レビューや昨今の環境認識を含めて重点課題を明確にして取り組まれていることを確認しました。
今年度、重点課題としている事項への対応については確実な実績・成果に繋げるため、きめ細かな進捗管理を行なって取り組み強化をお願いします。
- ・ 今後も、ホンダ学園の強みを十分に活かし、自動車業界の変革にも柔軟に対応し、「選ばれる学園の確立」に取り組んで下さい。